



大学生活を充実させていく
ために必要な情報
をご紹介します。



2023年度 学修コンシェルジュによる 編入生ガイダンス

学生支援センター未来人材育成部門
学修コンシェルジュ窓口

conciierge.info@jim.titech.ac.jp



学修コンシェルジュ窓口HP

学修相談や、学修に役立つ
資料・プログラムの利用方法は
こちらをご覧ください。



学修コンシェルジュ窓口 公式LINEアカウント

学修に関する情報を毎月定期的に
配信しています。ぜひご登録ください。

目次

◇学修コンシェルジュ	3
◇編入生 第1・第2クォーター時間割作成のポイント	6
◇（参考）学士課程第1・第2クォーター時間割作成のポイント	7
◇東工大の歴史	8
◇東工大同窓会による学生の支援活動	16
◇東工大の支援体制・支援ツール	17

◆学修コンシェルジュ

学修コンシェルジュは、皆さんが東工大の教育カリキュラムを理解し、主体性をもって学修活動をスムーズに進めていけることを目標に支援しています。

◇学修相談の利用方法

- **対面相談**：Taki Plaza、もしくはすすかけ台図書館の窓口へお越しください。詳細は続く2ページをご覧ください。
- **メール・Zoomでのオンライン相談**：氏名、学籍番号、所属学院・系／コース、および相談内容を明記したうえで、次のアドレスへメールをお送りください。Zoomでの相談をご希望の場合は、相談日程を調整しますので、メールで希望日時をお知らせください。

 conciierge.info@jim.titech.ac.jp

[大岡山キャンパス] Taki Plaza 学修コンシェルジュ窓口



- 1 本館
- 2 学術国際情報センター(GSIC)
- 3 Hisao & Hiroko Taki Plaza(Taki Plaza)
- 4 百年記念館 (博物館)
- 5 附属図書館

場所：Taki Plaza 地下1階
Student Support Center窓口

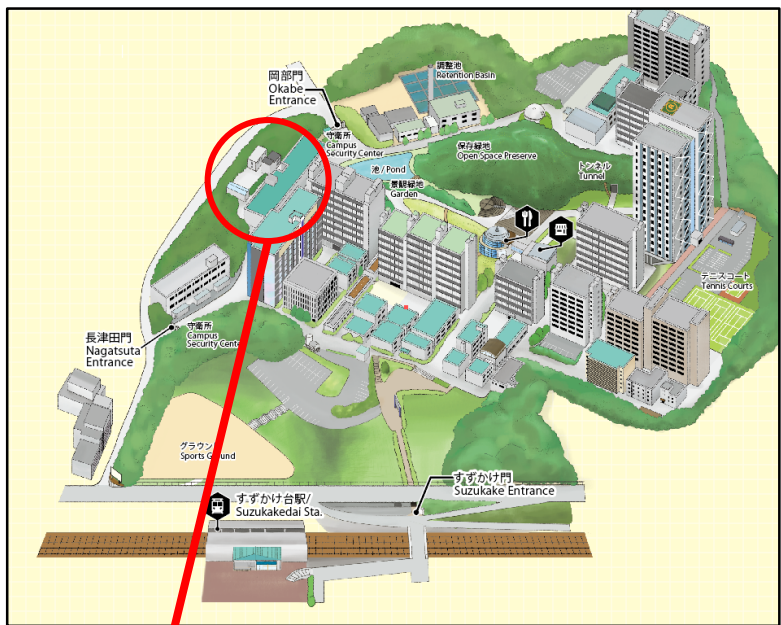
時間：月曜日～金曜日 8:30～17:15

★ご利用の際は、「学修コンシェルジュへの相談」との旨をお伝えください。

※祝日・年末年始はお休みです。
 ※イベント等で、一時的に不在の場合があります。
 ※新型コロナウイルス感染症の影響や、その他、やむを得ない事情により窓口を閉めることがあります。



[すすかけ台キャンパス] すすかけ台図書館学修コンシェルジュ窓口



すすかけ台図書館

場所：すすかけ台図書館1階
(1階入口に入って右奥)

時間：毎週3日間 9:30～16:30
(11:15～12:15を除く)

詳しくは、学修コンシェルジュHPをご確認ください。



※イベント等で、一時的に不在の場合があります。

※祝日・年末年始はお休みです。

※新型コロナウイルス感染症の影響や、その他、やむを得ない事情により窓口を閉めることがあります。

◆編入生 第1・第2クォーター 時間割作成のポイント

◇必須項目

- ◆「学修案内」を熟読し、自分の「単位認定通知書」をチェックし、**学士特定課題研究（他大学の「卒業研究」）開始資格の単位を出来るだけ早く揃えられるよう**時間割を組みましょう。
- ◆わからない点は教務課学務グループ（Taki Plaza1階）に問い合わせましょう。
- ◆学士特定課題研究の運用（期間等）は、系によって異なるので系主任に問い合わせましょう。

◇より充実した大学生活のために

- ◆自分で履修を決める科目は「人と同じ、楽勝だから、必修の空いている枠に取りやすいから」ではなく、**自分自身の興味や関心、好きなこと、やってみたいこと、将来や夢を考えて選びましょう。**履修する科目を決めることは、所属する研究室、修士進学、卒業後の進路や夢につながる第一歩です。
- ◆**大学時代に幅広く学問分野の基礎に触れておく**ことは、多くの東工大の先輩達、企業が推奨しています。
- ◆1年間で履修申告できる上限の単位数は**48単位**です。
1単位は、授業外学修を含めて45時間分の学修によって付与されることになっているので、授業外の予習・復習をしっかり行ってください。
- ◆前学期（第1・第2クォーター）の学期GPAが3.0以上の場合、前学期に履修した単位を含め当該年度の上限単位数が**52単位**になります。
- ◆当該年度の年度GPAが3.0以上の場合、翌年度の上限単位数は**56単位**になります。

◆ (参考) 学士課程第1・第2クォーター 時間割作成のポイント

◇時間割の作り方・履修申告(登録)

- ◆ 「学修案内(学士課程)」、「2023年度 前学期(第1・第2クォーター) 学士課程時間割表(HPにて公開)」、「東京工業大学キャンパスガイドブック 2023」を熟読して時間割を作りましょう。特に学修案内は、卒業まで常に手元においておきましょう。これらの冊子は、東工大で学修する上での「バイブル」です。書いてある内容で分からないことがあれば、教務課学務グループ(Taki Plaza1階)、学修コンシェルジュ窓口、アカデミック・アドバイザー、系主任の先生に問い合わせましょう。
- ◆ 履修申告をする前に、興味がある授業に出席してみることが可能です。初回の授業で履修制限が行われたり、授業に関する重要事項が告知されることもあるので、履修を検討する科目については、授業の初回から出席しましょう。また、文系教養科目については事前に履修希望調査を行い、この調査結果によって履修できる100番台文系必修科目代替科目が決まります。

◇クォーター制について

- ◆ 第1・第2クォーターの時間割を考えて、履修申告期間(時間割表に掲載)に、第1・第2クォーター分をまとめて申告します。週に2回以上授業のある科目があります。
- ◆ 必修科目、上限単位数、系所属要件、自分自身の将来の計画や許容量を考えつつ、柔軟な学修計画が立てられます。学士課程3年目の第2クォーターは必修科目がないため、第2クォーターと夏休みを利用して、インターンシップや留学などの活動がしやすくなっています。
- ◆ どの程度の科目数をどのクォーターで履修登録するか、選択科目に何を選ぶかは「自分で決めること」です。悩んだら、アカデミック・アドバイザー、学修コンシェルジュなどに相談してみましょう。

◆ 東工大の歴史

1881年5月 1890年3月 1901年5月 1929年4月 1949年5月 2004年4月 2021年5月26日

東京職工学校設立



1890年
手島精一
校長就任

東京工業学校と改称

1884-92年
ワグネル博士

→1916年退任

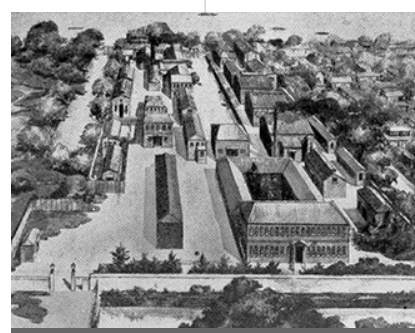
東京高等工業学校と改称

東京工業大学へ昇格

国立東京工業大学新設

国立大学法人
東京工業大学設立

創立
140周年



東京職工学校の校舎全景
(蔵前)

1882年
蔵前に校舎



東京高等工業学校の本館
(蔵前)

1906年
蔵前工業会 (同窓会)



1941年 キャンパス全景
(大岡山)

1923年 1924年
関東大震災⇒大岡山へ

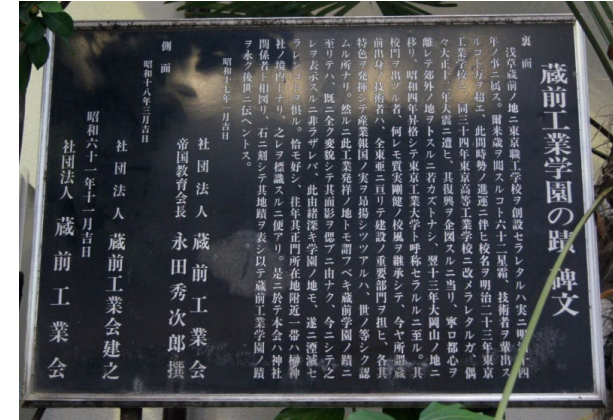


現在の東京工業大学本館
(大岡山)

◆ 東工大の歴史

◇ 蔵前 ～東工大発祥の地～

1882年12月、台東区蔵前2丁目辺りに、
本学の前身である東京職工学校の
レンガ造りの校舎が竣工。



- 「煙突のあるところ蔵前人あり」といわれるほど豊富な人材を生み出した。
- 東京工業大学の同窓会が「蔵前工業会」である理由

1923年9月1日、関東大震災により蔵前の校舎が
灰燼に帰す。



1924年4月、大岡山の地に移転。

蔵前の記念碑探検に行こう！
「第六天神神社」の境内に
あるよ！

◆ 創立初期に東工大を育てた人物

◇ 手島精一

1890年校長就任～1916年退任 日本における工業教育の父

～工業学校と産業界の連携を保ち、
民業育成と工業近代化を担う人材を育成～

➤ 校名の改称

「東京職工学校」→「東京工業学校」
工業教育の重要性を訴えた

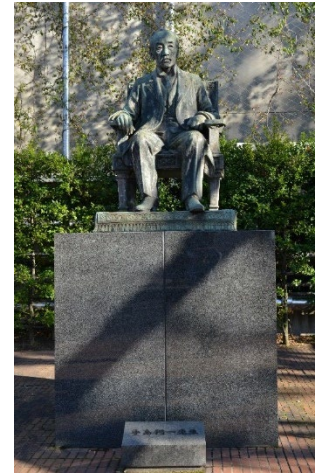
➤ 学科の改組

産業界の推移に適切に対応

➤ 志願者の拡大を図るため、入学手続きを改正
地方での受験、成績優秀者の特別入学許可
など



本館前の桜並木の近くにあるよ！



◇ G. ワグネル博士



ひょうたん池近くに
記念碑

1884年窯業学を開講、1886年陶器玻璃工科設立
創立初期唯一の外国人教師 旭焼の開発（東工大博物館に所蔵）



◆ 東工大が積み重ねる世界一級の『実績』

絶対零度-273.15℃ の決定

1954年、木下正雄と
大石二郎の成果により
絶対零度の下2桁が決定



オートファジーの 仕組みの解明

大隅良典
2016年ノーベル生理学・医学賞



世界ではじめての ブラウン管式テレビ

高柳健次郎が
1926年に発明



光ファイバー通信

末松安晴が1961年から
光通信の研究を開始
末松門下生は学会・産業界で
光ファイバー通信の研究・事業化に
世界レベルで貢献



量子コンピュータ

1998年、西森秀稔が
量子アニーリングを提唱
量子コンピュータの
実用化に向けて大きく貢献



薄膜トランジスタ 「IGZO」の開発

細野秀雄のプロジェクトで
発明された研究成果を基に
シャープが世界初の量産化に成功



高性能スパコン 「TSUBAME」

省エネ性能世界一



◆ 東工大が積み重ねる世界一級の『実績』

導電性ポリマーの 発見と開発

白川英樹が東工大在籍中に発見
2000年ノーベル化学賞
ディスプレイ、LSI への応用へ

温度無依存 水晶振動子



古賀逸策が1932年頃に発明
2017年、IEEEマイルストーンに
認定される

フェライト・超伝導



加藤與五郎、武井武が
1930年にフェライト
(磁性体)を発明
TDKにより事業化される
細野秀雄は、鉄系化合物による
高温超伝導物質を発見

アンモニア合成への貢献



1913年、初の工業化チームの
一員として田丸節郎が活躍
その後の触媒開発を尾崎萃、
秋鹿研一、細野秀雄、原 亨和らが行う

ビタミンB2

星野敏雄、佐藤徹雄が
1951年に合成・工業化に
成功

歯車

中田孝が1929年頃から
研究を開始
自動車産業の発展に
大きく貢献

東工大百年記念館

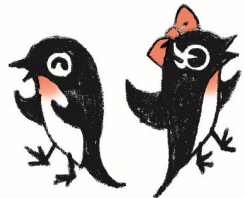


東工大におけるミュージアム
機能の中心的な役割
設計者である篠原一男は、
2010年ヴェネツィア・ビエンナーレ
特別記念金獅子賞

◆ ロボコン発祥の地



ロボコンから生まれた「もの作りは人作り」の標語が刻まれ、2本の乾電池をかたどった記念碑。1982年第1回競技会のゴール地点である大岡山南5号館西側緑地に設置。



◆ アインシュタインの東工大訪問



1922年に東京高等工業学校（現東京工業大学）を訪問したアインシュタイン

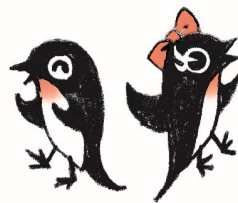
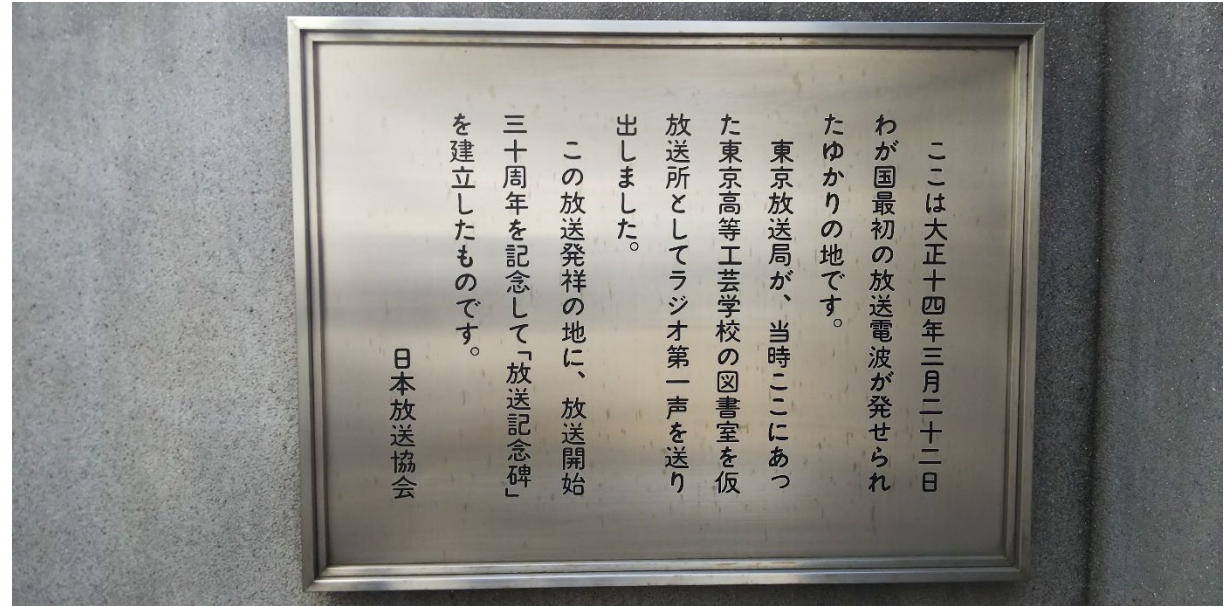
◆大隅良典栄誉教授 ノーベル生理学・医学賞 2016受賞記念碑



◆古賀逸策名誉教授 「温度無依存水晶振動子」 IEEEマイルストーン記念碑



◆放送記念碑



田町キャンパスで探してみよう！

◆東工大同窓会による学生の支援活動



▶ 蔵前工業会による支援活動 <http://www.kuramae.ne.jp/>

- 学生分科会
(在学生がメンバーとなって、蔵前ジャーナル(蔵前工業会会誌)の企画などを担当)
- 蔵前立志セミナー&蔵前ゼミ
(OBによる講演会・講義、大岡山とすすかけ台で開催)
- 東工大基金への募金活動及び学生支援
- くらまえアドバイザー(OB)による就職活動支援
- 学修コンシェルジュによる新入生ガイダンス

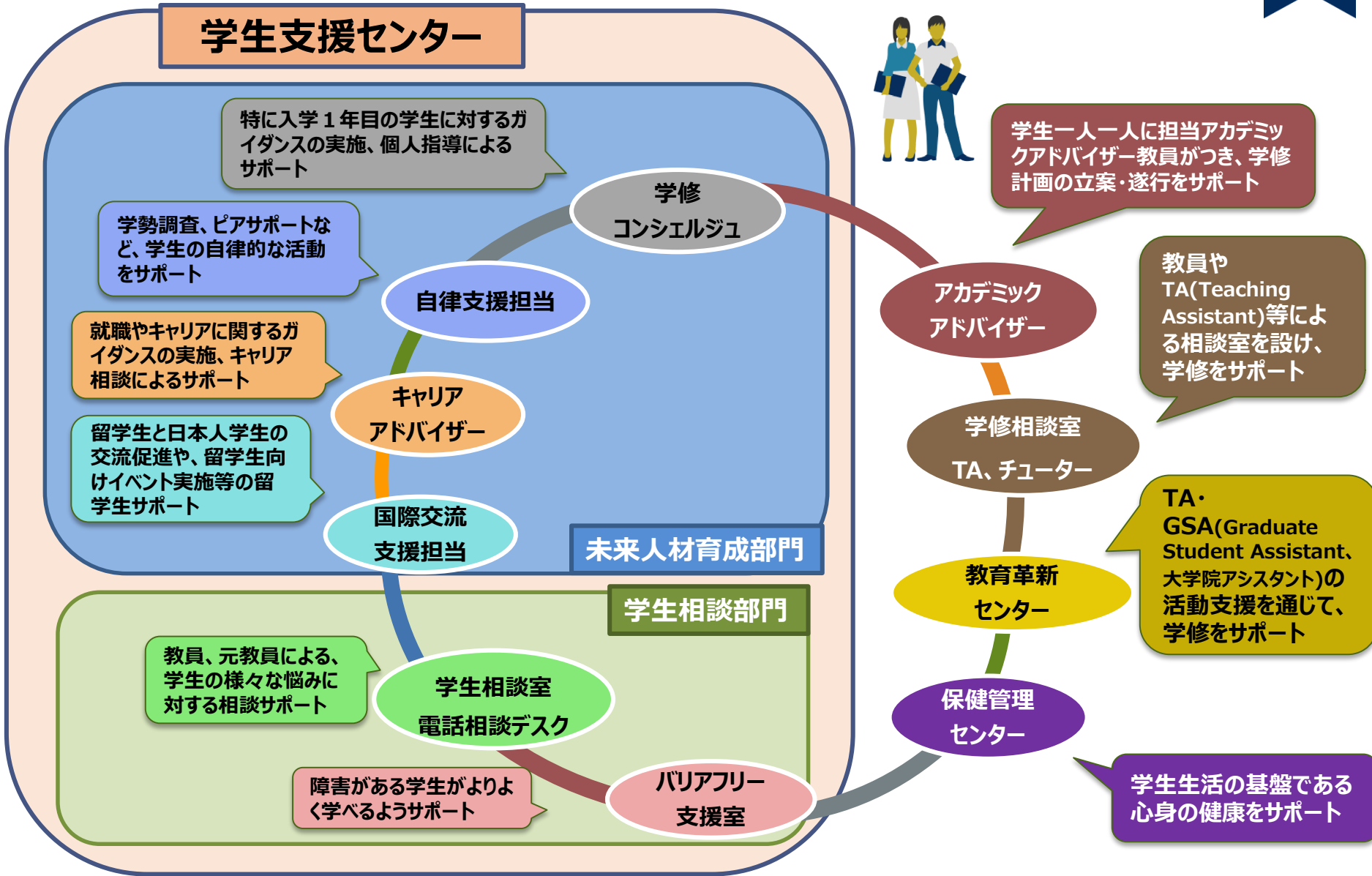
▶ 学科別同窓会による支援活動

- 学科別同窓会：18同窓会
- 支援内容：講演、就職活動支援他

▶ 研究室同窓会

▶ サークル同窓会

◆ 東工大の支援体制・支援ツール



● 修学環境の整備…学修ポートフォリオ、TOKYO TECH OCW、T2SCHOLA、MOOC (SPOC)、図書館、アクティブラーニング教室、レクチャーシアターなど、大学として修学環境の整備実施



学修コンシェルジュ窓口では、皆さんの学修計画や履修の仕方など、学修活動全般について相談に乗っています。

学修についてわからないことがあれば、気軽にご相談ください。

利用情報は次の学修コンシェルジュ窓口HPをご覧ください。



学修コンシェルジュ窓口HP

学修コンシェルジュLINE公式アカウントは、学修生活に関する情報を毎月2回配信しています。

記事の作成は、学修コンシェルジュJr.の東工大生が行います。学生視点から有益な情報をピックアップして配信するので、ぜひ登録してください。



**学修コンシェルジュ窓口
公式LINEアカウント**